

05 point 防災資機材整備補助

補助上限額（世帯数に応じて）

10～30 万円

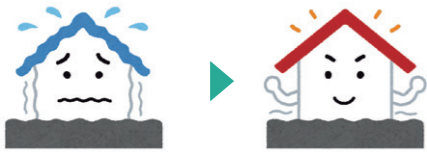


- 町内会や自主防災組織に対し、災害時の避難や訓練に必要な資機材購入費の4分の3を補助
- 補助上限額は、100世帯未満10万円、100世帯以上500世帯未満20万円、500世帯以上30万円

06 point 木造住宅耐震化支援

耐震診断 市が委託した診断員を派遣（費用負担なし）

耐震改修補助上限額（全体改修の場合） 120 万円



- 昭和56年以前に着工された住宅の所有者に対し耐震化に関する情報等を送付
- 木造住宅の耐震改修（耐震設計を含む）費用の5分の4を補助
- 部分改修の場合の補助上限額は、1回目70万円、2回目50万円

次のページでこれら予算等に関する注目の質疑をご紹介します！



02 point 金谷地区公民館新築工事

事業費 約5.5 億円



※外観イメージ図

- 老朽化が進む金谷地区公民館を、高田区内から金谷区内に移転整備
- 令和7年3月供用開始予定

03 point がん患者医療用補正具購入費助成

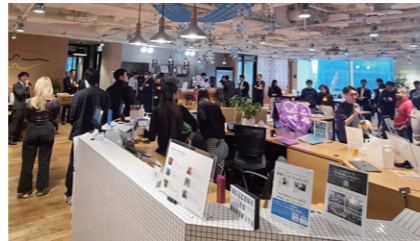


上限額（ウィッグ等の場合） 2万5 千円

- がん患者の苦痛と経済的な負担の軽減を図り、がん治療による外見の変化を補完する補正具の購入費用を助成
- 購入費用の2分の1の額、または補正具ごとに設定した上限（ウィッグ等・胸部補正具：2万5千円、人工乳房：5万円）のうち低い額を助成

04 point 首都圏での魅力発信

事業費 約470 万円



coworkingスペースで開催された自治体のPRイベントの様子

- 首都圏における市の魅力発信や企業等とのネットワーク強化に向け、イベント開催や交流の場として都内の coworkingスペースを活用

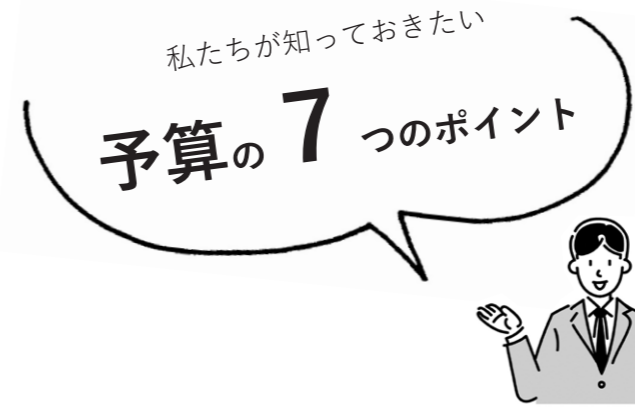
07 point カーボンニュートラルガスの導入

事業費 約517 万円

- 65の公共施設で、温室効果ガスの排出削減に資するカーボンニュートラルガスに切り替え
- 二酸化炭素排出量を約2,900t削減予定

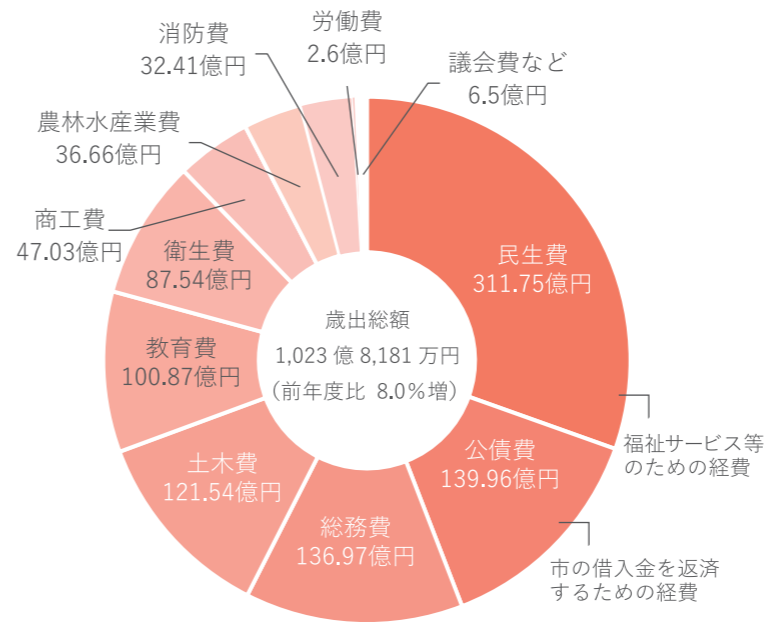


上越市は2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを推進しています



令和6年度予算 -歳出-

※補正予算（第1号）を含む



注目すべき7つのポイントをご紹介します

01 point 小木直江津航路運賃割引

往復利用の場合

片道運賃 相当額を補助



- 小木直江津航路の利用促進に向けて、同航路を往復利用する市民の片道運賃相当額（大人3,000円、小児1,500円）を補助
- 5月7日（火）から開始予定（お盆の期間を除く）

令和6年度予算などを審議する 3月定例会 通称“予算議会”

3・6・9・12月に開催される定例会のうち、3月定例会の内容をお届けします。3月定例会は、主に新年度の予算を審議する“予算議会”と称されており、事業の計画や方針などについて審議しました。

3月定例会の流れ

- 1 本会議 市長による議案の提案説明 2/28 ㊦
- 2 本会議 総括質疑 2/28 ㊦～29 ㊦ 議員が提案された議案に対し質疑を行う
- 3 委員会 常任委員会 3/1 ㊦～13 ㊦ 総務・厚生・農政建設・文教経済の各常任委員会に分かれて審査
- 4 本会議 一般質問 3/14 ㊦～19 ㊦ 議員が市政全般にわたって質問し、市の見解を聞く（関連記事10ページ）
- 5 本会議 市長による議案の追加提案説明 3/19 ㊦ 国の災害査定により確定した災害復旧事業に要する経費等を追加提案
- 6 委員会 常任委員会 3/19 ㊦ 追加提案を総務・農政建設の各常任委員会で審査
- 7 本会議 委員長報告 3/22 ㊦ 各常任委員会の審査結果を全員で共有
- 8 本会議 討論 3/22 ㊦ 議案等に対して賛成か反対かを表明し、意見を論じ合う（関連記事8ページ）
- 9 本会議 採決 3/22 ㊦ 議案等の可否を決める（関連記事9ページ）